

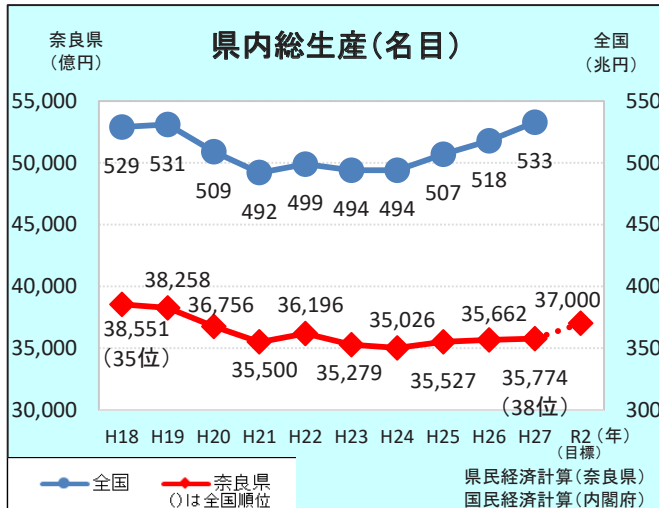
企業誘致・販路拡大・起業促進・商品開発支援・漢方生産拡大の推進

目指す姿

令和2(2020)年までに、県内総生産(名目)を3兆7,000億円にアップします。

主担当部局(長)名
産業・雇用振興部長 中川 裕介

1. 政策目標(目指す姿)達成に向けた進捗状況



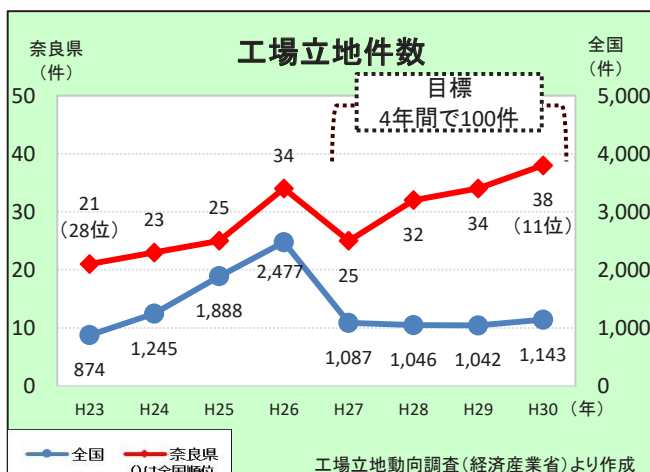
県内総生産(名目)(億円)				
指標	基準値	実績値	進捗率(傾向)	目標値
	38,551	35,774	96.7% ^(注)	37,000
	H18 (2006)	2,777 億円	H27 (2015)	R2 (2020)
進捗状況	積極的な企業誘致活動、支援制度の拡充による工場立地件数の向上や、首都圏や海外等へ販路開拓を図る企業への支援のほか、商品ブランド力を向上し、付加価値の高い商品・サービスの開発支援を行うなど、県内企業の体質強化に取り組んだ結果、平成27年の県内総生産(名目)は前年に比べて微増しており、平成24年以降上昇傾向にあります。			

(注)目標値に対する実績値の割合を記載しています。

2. 戦略目標達成に向けた進捗状況

戦略 企業誘致・新たな産業用地の確保に向けた取組を進めます。

主担当課(長)名
企業立地推進課長 今仲 進



工場立地件数(件)				
指標	基準値	実績値	進捗率(傾向)	目標値
①	103	129	129.0% ^(注)	100
進捗状況	企業立地セミナー等による積極的な誘致活動や、補助金等の支援制度の拡充により、平成27年から平成30年の工場立地件数は合計129件となり、目標である100件を達成しました。			

(注)目標値に対する実績値の割合を記載しています。

主な成果

- ・企業誘致について、リーフレット作成や団体発行紙への広告掲載等による周知を図りながら、企業訪問等を活用を行うことにより、平成30年度の誘致につなげました。また、企業立地補助金の要件緩和、補助率の拡大により、さらなる支援の拡充を行いました。
- ・販路拡大と県産品認知度向上に向けて、大型商業施設での販売会を開催し、事業者の販売力向上や商品改良等に繋がる支援に取り組みました。また、平成30年11月に開設した日本貿易振興機構(ジェトロ)奈良貿易センターと連携し、海外バイヤー招聘の実施や各種セミナー等、県内企業の海外販路開拓の支援に取り組みました。

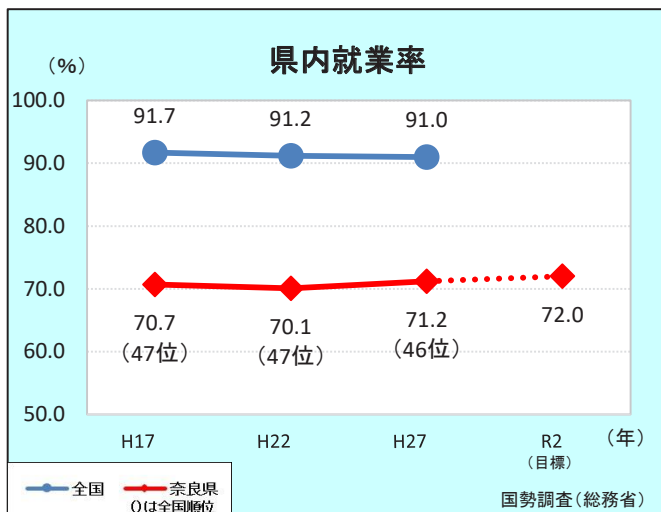
就業支援と働き方改革の推進

目指す姿

令和2(2020)年までに、県内就業率を72%以上にします。

主担当部局(長)名
産業・雇用振興部長 中川 裕介

1. 政策目標(目指す姿)達成に向けた進捗状況

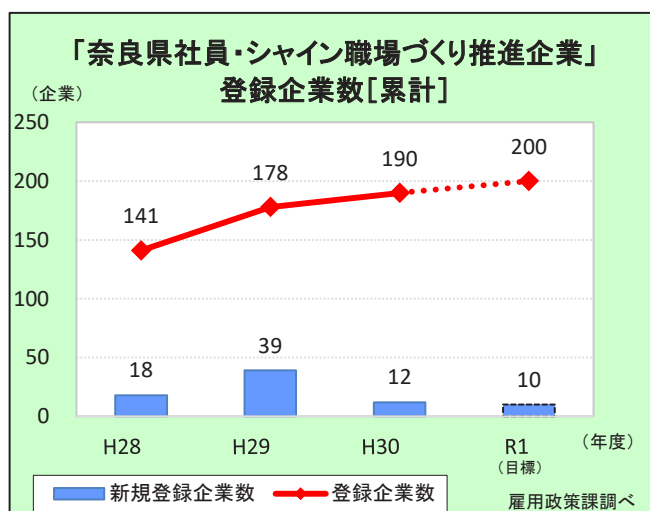


県内就業率 (%)					
指標	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値
	70.7	↗	71.2	38.5%	72.0
進捗状況	H17 (2005)	0.5 ポイント	H27 (2015)	10/15 年目	R2 (2020)
	平成27年の県内就業率は71.2%ですが、令和2年目標の72.0%達成に向けて、県の無料職業紹介所による求職者の再就職支援として、県内企業が必要とする高度人材の掘り起こしやマッチング、奈良労働局との連携による、「奈良県社員・シャイン職場づくり推進企業」の普及啓発等に取り組んでいます。県内企業での人材確保、良好な職場環境の拡大による雇用定着により、県内就業率の向上に繋げていきます。				

2. 戦略目標達成に向けた進捗状況

戦略 県内における働き方改革を推進します。

主担当課(長)名
雇用政策課長 水谷 勝則



「奈良県社員・シャイン職場づくり推進企業」登録企業数[累計](企業)					
指標	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値
	141	↗	190	83.1%	200
進捗状況	H28 (2016)	49 企業	H30 (2018)	2/3 年目	R1 (2019)
	奈良労働局、奈良県社会保険労務士会と連携して、未登録の県内企業を訪問し、登録促進を実施するなど、「奈良県社員・シャイン職場づくり推進企業」の普及活動に努めたことにより、平成30年度の登録企業数が累計190企業となり、平成29年度から12企業増加しました。				

主な成果

- ・県内企業が新規事業展開等で必要とする経験や技能を持つ高度人材の掘り起こしとマッチング等により、県庁版ハローワーク利用者の就職者数が、平成29年度より16人増加しました。(H29:333人→H30:349人)
- ・職業訓練やセミナーの内容充実等により、職業訓練受講者の県内就職率が、平成28年度より3.5ポイント増加しました。(H28:59.8%→H30:63.3%)

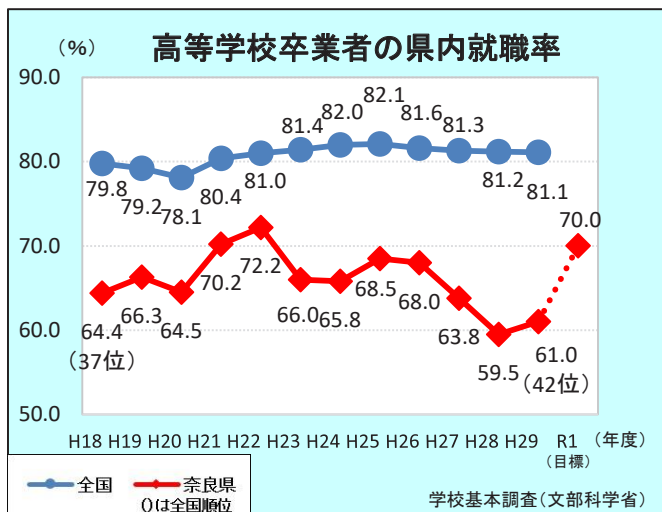
すべての人が生涯良く学び続けられる地域社会づくり

目指す姿

令和元(2019)年度までに、高等学校卒業者の県内就職率を7割以上にします。

主担当部局(長)名
地域振興部長 山下 保典

1. 政策目標(目指す姿)達成に向けた進捗状況

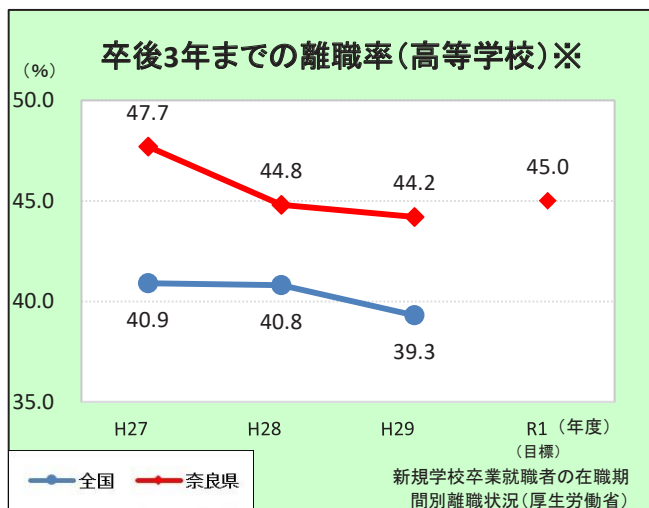


高等学校卒業者の県内就職率 (%)				
指標	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値
	64.4	61.0	▲60.7%	70
	H18 (2006)	H29 (2017)	11年目 / 13年目	R1 (2019)
進捗状況	目標達成に向けて、平成29年度は、高等学校においてインターンシップの実施等の取組を進めましたが、雇用情勢の全国的な改善傾向等の要因もあり、平成29年度の高等学校卒業者の県内就職率は平成18年度から3.4ポイント減少し、61.0%で全国順位は42位となりました。			

2. 戦略目標達成に向けた進捗状況

戦略 今後の奈良県を支える質の高い職業人を育成します。

主担当課(長)名
教育政策推進課長 熊谷 啓子



※は数値の低い方が良くなる指標です。

卒後3年までの離職率(高等学校)※ (%)				
指標	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値
	47.7	44.2	129.6%	45.0
	H27 (2015)	H29 (2017)	2年目 / 4年目	R1 (2019)
進捗状況	離職原因の調査、再就職支援教員の配置等の離職者対策の推進に取り組んだことにより、平成29年度の卒後3年までの離職率(高等学校)は平成27年度から3.5ポイント改善しました。			

主な成果

- ・郷土への愛着を深め、郷土をよりよくしていこうとする態度の育成を図るため、小・中学校において「郷土学習の手引き」を作成・配付し、その活用を推進したこと等により、「住んでいる地域のことを学ぶ機会がある」と回答する児童・生徒の割合が平成28年度より7.2ポイント増加しました。
- ・平成30年2月策定の「奈良県版就学前教育プログラム」(以下「プログラム」)について、モデル園における実践検証を進めながら、国の新教育・保育指針に基づき県立教育研究所が中心となってブラッシュアップを行い、平成30年度末にこのプログラムを改訂しました。